

国際ロータリー 第2570地区 行田ロータリークラブ

2013-14年度 RI会長ロンドンバートン/ガバナー 中井眞一郎
会長:福島伸悦 / 幹事:大野年司

クラブ会報委員会 委員長 渡辺久記

例会日:木曜日 午後12:30 開会
会場:ベルヴィ アイトピア

ロータリーを
実践し



みんなに
豊かな人生を

第2315回 例会 第八回例会 (8月29日)

- | | | | |
|-----------------------|--------|----------------|------------------------|
| ★ 点鐘 | 福島伸悦会長 | ★ 本日の卓話 | 2570地区 パストガバナー 西川武重郎 様 |
| ★ ロータリーソング斉唱・四つのテスト唱和 | | ★ 謝辞 | |
| ★ 来訪者紹介 | | ★ 出席奨励・スマイル委員会 | |
| ★ 会長の時間 | 福島伸悦会長 | ★ 点鐘 | 福島伸悦会長 |
| ★ 幹事報告 | 大野年司幹事 | | |
| ★ 委員会報告 | | | |
| ★ 来訪者挨拶 | | | |

点 鐘

ロータリーソング斉唱

四つのテスト唱和



会 長 の 時 間



皆さん、こんにちは！

ロータリーの標語に「超我の奉仕」「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」というのがあります。この「Service Above Self」がロータリーの基本だと思っていますが、仏教者の立場から言うと、「最もよく奉仕する者は、最も多く報いられる」と言うのは必要ないと思います。なぜなら、「最も多く報いられるために、奉仕する」と言うのは、見返りを求めた行為であって、超我の奉仕の精神とは意を異にします。超我と言うのは、何事にも「私」が無いということで、すべての発想や行動の原点は、「己」ではなく「公のため」、即ち「世のため人のため」にあるのだと思います。よく「世のため人のため」と言って、自分の利益ばかり追求しているような人を見かけますが、これでは本末転倒です。

来 訪 者 紹 介



国際ロータリー第2570地区
パストガバナー
西川 武重郎 様



前年度交換学生
滝瀬 晏子さん

禅では、只管（しかん）・「ただひたすらに」という言葉がありますが、今時の言葉で言うと「今でしょう」と言うことにもなるかと思いますが、「これをやると何かいい事があるだろう」とか「皆にほめてもらおうとか」という思い・目的を持ってやるのはいけない事だと戒めています。「世のため人のため」になると思ったら、見返りを求めるのではなく、ただひたすらにその行為に集中して続けることが大切だと教えています。

私の年度のメイン事業の一つである「こころの講演会」は、東日本大震災被災児教育支援—ロータリー希望の風—協賛事業として、まだまだ震災復興は進んでいない事を多くの人たちに知って頂きたいと言う思いをかたちにしたものです。今年の1月だったかと思いますが、私が地区セミナーに参加した時、西川パストガバナーが「ロータリー希望の風奨学生」についてお話をされました。その時、そのお話の趣旨にも感動したのですが、見返りを求めない無私の心でお話しているお姿に感動したので、その時、何かの形で御協力させて頂きたいと心に誓った次第です。今日は、こころを見える形にする第一歩になりました。現実の問題として、会員の皆様には、是非チケットを購入して頂き、御協力の程お願い申し上げ、会長の時間を終わりたいと思います。

幹事報告



プロバスクラブの小山会長よりの依頼で「埼玉親学推進セミナー」の案内が来ました。9月22日(月)

11時～です。子供教育、家庭教育中心のセミナーです。奮ってのご参加お願い致します。担当窓口は、青少年奉仕の鈴木さんをお願いしましたので、よろしくお願い致します。

9月27日の夜間例会は、山名美和子先生「甲斐姫物語」出版を祝う会です。いつもの時間と異なり、16時開会、記念講演、記念パーティー(17:30～)があります。

委員会報告

石渡健司
雑誌委員会副委員長



碓井勝也
プログラム委員会
委員長



古沢勇治
会長ノミニー指名委員会
委員長



小菅克祥
社会奉仕部門長

来訪者挨拶



2012～13年度
交換学生
滝瀬晏子さん
(大妻嵐山高校)
派遣先 イドネシア

本日の卓話

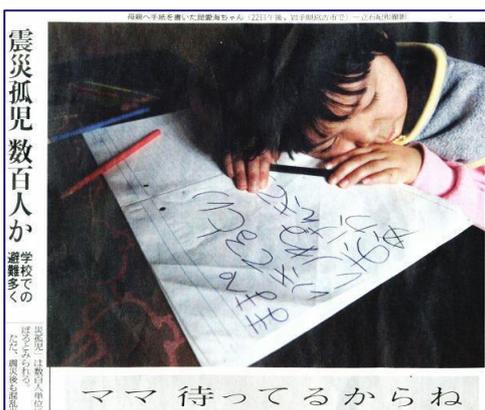


志木ロータリークラブの西川でございます。

2010～2011 年度カバナーを務めました際には、行田クラブの皆様には大変お世話になりました。特に公式訪問の際の小池パストガバナーの件につきましては、忘れようとしても忘れられない出来事でありませぬ。しかし、本日はそのお話ではなく、ロータリー希望の風奨学金についてお話しをさせていただきます。

3. 11 東日本大震災の後、ロータリーの仲間たちから、約十億円の義援金が集まりました。これをどのように使うかで、全国のカバナーが集まって協議いたしました。中々結論が出ず、最終的に地区へ返したところが多くありました。しかし私を含めて 10 地区のカバナーが何とか被災地の役に立ちたいと立ち上げたのが、希望の風奨学金であります。そのきっかけの一つは、新聞に載った一枚の写真でした。

岩手県宮古市の昆愛海(こん まなみ)ちゃん(4)が 22 日午後、「ママに手紙を書く」と言い出した。親



戚の家のこたつの上にノートを広げ、色鉛筆を持つ。1文字1文字、1時間近くかけて書いた。

「ママへ。いきるといい

ね。おげんきですか」。そこまで書いて疲れたのか、すやすやと寝入った。両親と妹は 11 日の東日本巨大地震による津波にさらわれ、今も見つかっていない。

〔読売新聞 平成 23 年 3 月 31 日朝刊〕

何とかまなみちゃんのような遺児を支援したい、出来れば大学まで進学させてあげたいと考え、奨学金をスタートさせました。本日の資料、及び「今月のロータリーの友」をご覧ください。お判りになるかと思いますが、現在の繰越金で 7 年分の奨学金があります。私共としては、あの震災の時に生まれた子供が二十歳になるまで支援したいと考えておりますので、是非今後とも皆様にご協力をお願い申し上げている次第です。

今年 3 月 11 日の東日本大震災二周年追悼式において、奨学生の一人である宮古市の山根りんさん(18)が遺族代表として、生きる決意を述べました。

周囲の支援に生きる希望をもらい、「私はあの日より、少しだけ強くなりました」と 2 年の月日をもたらした成長を控えめに言葉にした。「自分らしく生きることが、母に対する一番の恩返し」。母への感謝を胸に、「生きて人の役に立つことが自分の使命」と力強く述べた 18 歳の目に、涙はなかった。

〔産経新聞 平成 25 年 3 月 12 日〕

ロータリー希望の風奨学金は、そんな若者たちの背中を押す仕事であり、そういう事業を出来ることに感謝申し上げて本日の私の卓話を終わらせていただきます。ありがとうございました。



謝 辞



西川パストガバナー様卓話ありがとうございました。

出席状況報告



武笠 毅
出席奨励・スマイル
委員会委員

T A	・正会員数	54名
	・85年規定承認者	19名
A	・理事会欠席承認者	0
P	・本日の出席者	33名
B	・各承認者の例会出席者	12名
MU	・本日のメーキャップ者	3名
	本日の出席率	85.7%

ニコニコ 報告

福島会長	西川武重郎 ^パ スタガバナー、本日はご多用の中ご来訪下さり誠に有難うございます。滝瀬さんようこそお帰りなさい。
大野幹事	西川 ^パ スタガバナー、今日は卓話有難うございます。滝瀬さん、ようこそいらっしゃいました。
永島会員	素晴らしい音楽が毎週聴けるのが楽しみで参加しています。また昨日は、日本の歴史を調べておりましたら、「天皇記」「国記」史料集を発見いたしました。ますます行田が面白くなりますのでご期待下さい。
小菅会員	西川 ^パ スタガバナー様、本日は卓話有難うございます。
境野会員	西川 PG 様、卓話有難うございます。本日はよろしくお願ひします。
内山会員	西川 ^パ スタガバナー、ようこそ行田 RC へ！
富田会員	西川 ^パ スタガバナー様、本日は卓話ありがとうございます。
古沢会員	西川 ^パ スタガバナー、ようこそ行田へ。滝瀬さんお帰りなさい。
黒淵会員	西川 ^パ スタガバナー様、本日卓話ありがとうございます。
石渡会員	交換学生滝瀬さん、お帰りなさい。これからも活躍して下さい。

小林会員	西川 ^パ スタガバナー、卓話有難うございます。皆さまに残暑お見舞い申し上げます。
山本会員	西川 ^パ スタガバナーようこそ行田 RC へお越し頂きまして有難うございました。
山田会員	西川 ^パ スタガバナーようこそ。
諸貴会員	西川 ^パ スタガバナー様、行田 RC へようこそ。また卓話を有難うございます。
清水(義)会員	西川 ^パ スタガバナー様・滝瀬交換学生さん、本日はようこそ。
以下同文の方	柿沼会員・黒田会員・宮内会員・鈴木克枝会員・小池会員・渡辺会員・碓井会員・稲垣会員・島崎会員・清水治雄会員・鴨田会員・関会員・野口会員・持田会員・小沢会員・鈴木貴大会員・武笠会員

※ 本日のニコニコは、38,000円でした。
ありがとうございました

点 鐘